

## 施工説明書

トイレ収納 品番CHA37MK ミラー W370/品番CHA30M ミラー W300

- 施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
この施工説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で事故および部材の損傷など、問題が生じた場合は、保証しかねますのでご注意ください。
- 取扱説明書は必ずお施主様にお渡しください。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

- ・組み込まれる製品については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り正しく施工してください。
- ・人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 誤った施工をした時に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
(次は図記号の例です)

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

**警告**

**必ず守る**

- 十分な壁面強度があることを確認する  
ない場合は、12mm以上の合板で補強してください。  
取付強度が確保できず、転倒落下によるけがの原因となります。
- 壁面への固定は必ず同梱の指定ねじ、指定金具を使用する

**注意**

**禁止**

- 施工後はミラー・金具の  
がたつきがないことを確認する  
落下事故の原因となります。

### 施工前の確認

- 開封後、まず同梱部品を確認してください。
- 壁面固定位置の壁裏下地強度が十分あるか確認してください。

<p>ミラー</p>	<p>壁面固定ねじ</p> <p>なべタツピンねじ φ4×25(6本)</p>
<p>固定金具</p>	<p>パッキン</p>

寸法図

**警告**  
十分な壁裏下地強度が確保できない場合  
12mm以上の合板で壁面補強する

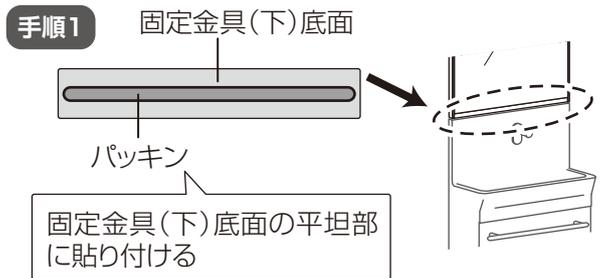
寸法表

	ミラー W370	ミラー W300
A寸法	850	862
B寸法	370	300
C寸法	811	823
D寸法	1050	1032

## 施工手順

- 手洗器と併設する場合：手洗いボウルの上面にあわせて施工してください。
- 「nanoe」機能パネルが横にくる場合：パネル側面にパネル間パッキンが付いていることを確認し、パネル間パッキンに沿って施工してください。

- 手順1** 下に手洗いボウルがある場合、固定金具(下)底面にパッキンを取り付ける。
- W300ミラーの場合はパッキンを70mmカットしてください。
  - パッキンがはみださないように貼り付けてください。



- 手順2** 固定金具(下)を取り付ける。

- 手順3** 固定金具(上)を取り付ける。  
※伸ばした状態で仮止めする。

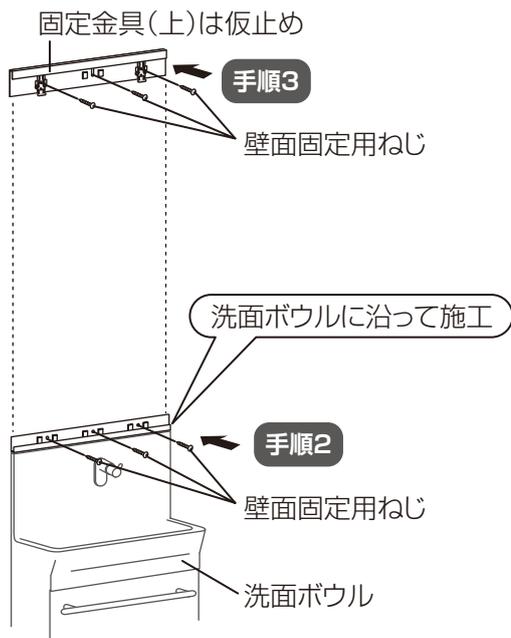
- 手順4** ミラー裏面の両面テープのはくり紙をはがし、ミラーを固定金具(下)にのせる。

- 手順5** ミラーを壁に押し付ける。

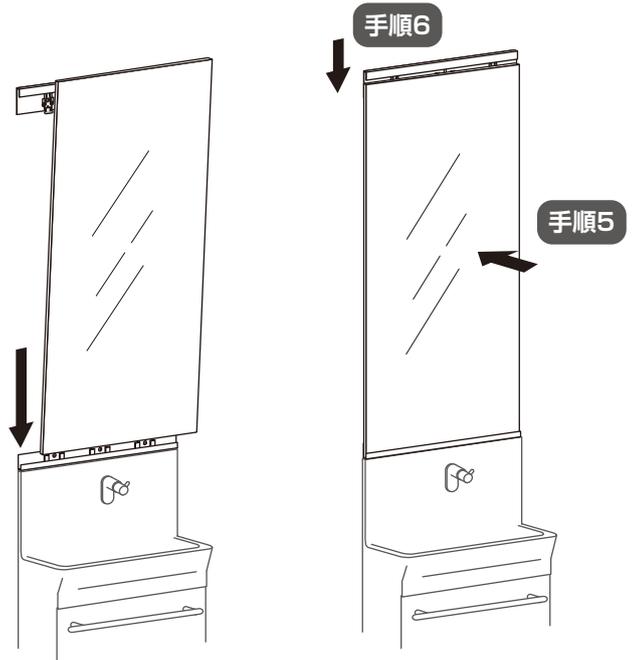
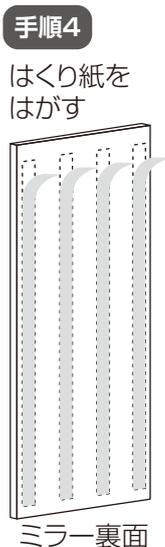
- 手順6** 固定金具(上)を押し下げる。

### ⚠ 注意

- 取り付け壁面の不陸、凹凸、ねじれを確認する
- 壁面に不陸がある場合は、壁面を修正するか固定金具と壁との間に木片などのスペーサーを入れて、まっすぐ取り付ける  
鏡像のゆがみ、ミラーの破損・落下事故の原因となります。



固定金具は木棧の位置を確認しミラーの寸法にあわせて取り付けてください



## 点検(仕上げ)

- がたつきがないかを確認する
- きれいに清掃する  
表面がおかされたり、変色する恐れがありますので、清掃するときはシンナーなどの有機溶剤やトイレ用洗剤を使用しないでください。

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic Corporation 2012

DC1208-2032